

GPS 安全性要約書

ファーミン DM2463

この製品安全性要約書は、一般社会へ化学物質の安全性情報の概要を提供するものです。この文章は、サプライヤーから提供される、用途毎に推奨される詳細な安全措置について記載されている安全性データシート (Safety Data Sheet) に代わる文書として作成されたものではありません。また、製造者から提供される、この物質を含む消費者製品の使用説明書や警告に代わるものとして作成されたものでもありません。記載内容は、現時点で入手できる法令、資料、情報、データに基づいておりますが、いかなる保証をなすものでもありません。

1. 物質の特定名

商品名: FARMIN DM2463
化学名: Alkyl(C12-16)dimethyl amines
CAS 番号: 68439-70-3

2. 使用・用途と適用

FARMIN DM2463 は化学工業的用途としてアミノオキサイドの製造を含む様々な界面活性剤の製造に使用されています。さらにこの物質は殺生物用途に使用されるベンザルコニウム塩の製造にも使用されています。この物質は一般消費者向けには販売されていないため、この物質の使用は工業的用途に限定されます。

3. 物理化学的特性

| 特性 | 値・性状 |
|-------|------|
| 物理的状态 | 液体 |
| 色 | 無色透明 |
| 臭い | アミン臭 |

| | |
|----------------------|-----------------------|
| pH | 情報なし |
| 密度 | 0.785 g/mL (30 °C) |
| 融点 | - 15 °C |
| 沸点 | 281 °C |
| 引火点 | 136°C (クリーブランド開放式測定器) |
| 可燃性 | 情報なし |
| 爆発性 | 情報なし |
| 自然発火温度 | 情報なし |
| 蒸気圧 | 情報なし |
| 水への溶解性 | 不溶 |
| オクタノール／水分配係数(LogKow) | 情報なし |

4. ヒト健康影響

FARMIN DM2463 はアルキルアミン類で、飲み込むと有害であると分類されています。他のジアルキルアミンの情報から、この物質は皮膚に触れると重篤な火傷を、眼に入ると重篤な損傷を与えると考えられます。

この物質は工業的に閉鎖されたシステムで製造され、取り扱われるため（中間化学物質として使用）、消費者への暴露は考えられません。この物質の消費者用最終製品への使用は予測されないため、消費者への危険なレベルの暴露は考えられません。

この物質の工業用途での製造や取扱いは閉鎖されたシステムで行われるため、作業者はこの物質に接触する事はありません。さらにこの物質の蒸気圧は低いため、吸入による暴露は限定されます。メンテナンス、サンプリング、テストや他の操作において、意図しない暴露が起こった際には**Safety Data Sheet**に記載されている応急措置に従って下さい。

| アセスメント項目 | 結果 (EU(REACH)によるアセスメント) |
|--------------------------|--|
| 急性毒性： 経口/吸入/経皮 | 飲み込むと有害です。皮膚や吸入による暴露は有害とは考えられません。 |
| 刺激性/腐食性： 皮膚/眼/気道 | 重篤な火傷の原因となります。 皮膚と眼に対する重篤な損傷の原因となります。 |
| 繰り返し暴露による毒性： 経口/吸入/経皮 | 情報なし |
| 遺伝毒性 | 変異原性はありません。 |
| 発がん性 | 情報なし |
| 生殖発生毒性 | 情報なし |

5. 環境影響

FARMIN DM2463 は容易に生分解されるため、環境中に残留せず、生物濃縮の可能性は低いと考えられます。土壌や懸濁粒子への吸着可能性は高いと考えられます。この物質は水生生物に対し強い毒性を示し、水生環境に対し非常に有害であると考えられています。

しかしながら、この物質の環境への放出量は低く、またこの物質の製造と工業用途における全ての段階において環境への暴露が最小化されている事により環境へのリスクは無いと考えられます。

| アセスメント項目 | 結果 (EU(REACH)におけるアセスメント) |
|---------------|---|
| 水生毒性 | 水生生物に対し非常に強い毒性を示します。 EC50 <1 mg/L (fish, daphnia及びalgae) |
| 生分解性 | 容易に生分解されます。 |
| 生物濃縮性 | BCF値は2000以下と見積もられています。 |
| PBT / vPvB 注) | PBT/vPvBには該当しません。 |

注)

PBT = Persistent, Bioaccumulative and Toxic (残留性・蓄積性・毒性を有する物質)

vPvB = Very Persistent and Very Bioaccumulative (高残留性・高蓄積性を有する物質)

6. 暴露

ヒト健康

FARMIN DM2463 はアミノオキサイドの製造や、殺生物用途に使用されるベンザルコニウム塩の製造にも使用される原料です。そのため、この物質への暴露は工業用途での使用時に作業者にのみ起きると考えられます。一般消費者へのこの物質の暴露はありません。製造時の作業員への暴露は、プロセス、保存、取扱い操作において厳密に管理されているため非常に低いと考えられます。この物質はそのライフサイクル全般に渡り技術的な対応により厳密に閉鎖されたシステムで取り扱われています。他の反応槽や保存タンクへの輸送には閉鎖された輸送パイプが使われています。作業員が、未反応や希釈されていないこの物質に誤って触れた場合、**Safety Data Sheet**に記載されている応急措置に従う必要があります。

環境

FARMIN DM2463 を含む化学物質の製造は閉鎖され自動化されたプロセスであり、環境への排水や気体による放出はありません。またこの物質の工業的な使用では、全ての液状の排出物は焼却専用の特別な容器に保存されています。

7. 推奨リスク管理措置

化学物質を使用する際には、適切な換気がなされていることを確認して下さい。手や皮膚の保護のために適切な耐化学薬品手袋を常に着用し、眼の保護具を装着して下さい。FARMIN DM2463 は皮膚腐食性があり、眼に重篤な損傷を与えるため、耐アルカリ性保護手袋と飛沫が眼に入るのを防止するゴーグル型または全面保護眼鏡を装着しなければなりません。また、適切な作業衣も着用しなければなりません。化学物質の取扱い、処理、保管をする場所では、飲食・喫煙をしないで下さい。化学物質が衣服に付いた場合はすぐにすべての付着した衣服を脱いで下さい。化学物質を吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息して下さい。飲み込んだ場合は、気分が悪い時には医師の診断／手当を受けて下さい。口をすすいで下さい。無理に吐かせないで下さい。眼に入った

場合は、水で数分間注意深く洗って下さい。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して下さい。化学物質が皮膚に付着した場合は、即座に 2%の酢酸水で充分洗浄し、ぬるぬるする感じがなくなるまで多量の水で洗浄して下さい。直ちに医師の診断／手当を受けて下さい。

8. 法規制情報/分類・ラベル情報

GHS に基づき、この物質はその物理特性、ヒト健康、環境への危険有害性に従って分類されています。この危険有害性の情報は特定のラベルと Safety Data Sheet によって伝達されています。GHS では化学物質の暴露が想定される対象者（作業員、消費者、輸送業者、緊急時の対応者）が、扱う化学物質の危険性をより理解できるように努めています。

FARMIN DM2463 の分類・ラベル情報:

| | |
|---------------------|-----------------------------|
| 急性毒性（経口）：区分 4 | H302：飲み込むと有害 |
| 皮膚腐食性および刺激性：区分 1 B | H314：重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷 |
| 眼に対する重篤な損傷／刺激性：区分 1 | H318：重篤な眼の損傷 |
| 水生環境有害性（急性）：区分 1 | H400：水生生物に非常に強い毒性 |
| 水生環境有害性（長期間）：区分 1 | H410：長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性 |



注意喚起語：危険

製造、販売、輸送、使用、廃棄に関わる法令は、国や地域によって異なります。詳細についてはサプライヤーから提供される Safety Data Sheet を参照して下さい。

9. 結論

FARMIN DM2463 は生産現場において管理された状況下で使用されています。FARMIN DM2463 の生産や利用は、Safety Data Sheet に沿った取り扱いを行う限り、ヒトや環境へのリスクをもたらしません。

10. 連絡先

この物質・安全性要約書に関する、詳しい情報については以下にお尋ね下さい：

| | |
|--------|--------------------|
| 会社名、部署 | 花王株式会社, ケミカル事業ユニット |
| 電話番号 | 03-5630-7700 |

| | |
|---------|--|
| ファックス番号 | 03-5630-7889 |
| 電子メール | chemical@kao.co.jp |

追加・関連情報に関しては国際化学工業協議会のポータルをご覧ください。

(<http://www.icca-chem.org/en/Home/ICCA-initiatives/global-product-strategy/>)

11. 用語集

| | |
|-------|-----------------------|
| 急性毒性 | 単回暴露による有害な影響 |
| 生分解性 | 環境における物質の生物学的分解性 |
| 生物濃縮性 | 環境における物質の濃縮性 |
| 発がん性 | がんを引き起こす作用影響 |
| 慢性毒性 | 繰り返し暴露による有害な影響 |
| GHS | 化学品の分類と表示に関する国際調和 |
| ハザード | ヒト健康や環境への有害性 |
| 変異原性 | 遺伝子に変異をもたらす影響 |
| 生殖毒性 | 催奇形性、胚毒性及び、繁殖性への有害な影響 |
| 感作性 | アレルギー誘発性 |

12. 発行日

2014年4月21日